

令和3年度

# 事業概要

令和3年4月

国土交通省 中部地方整備局  
清水港湾事務所

# 清水港湾事務所管内の港湾

## 港湾位置図

- 国際拠点港湾
- ◎ 重要港湾
- 地方港湾

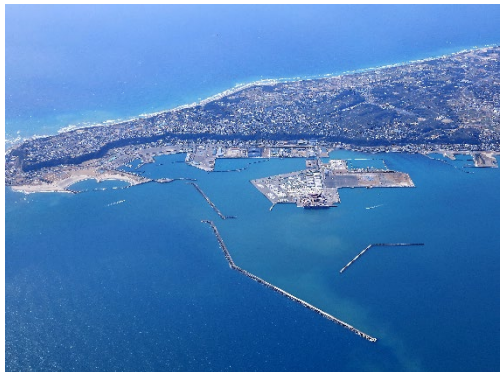
- 港湾所在市町
- 港湾区域



清水港 (国際拠点港湾)



田子の浦港 (重要港湾)



御前崎港 (重要港湾)



下田港 (地方港湾・避難港)

# ■ 令和3年度 清水港湾事務所 事業概要

## 1. 持続可能な経済成長の実現

新型コロナウイルス感染症からの社会経済活動の早期回復により、地域の持続的な経済成長を実現するため、地域の物流・産業基盤を支える港湾機能の強化を図ります。

- 清水港 新興津地区 岸壁延伸 (令和3年度新規採択事業)

## 2. 国民の安全・安心の確保

強靱な国土づくりに向けた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等に基づき、切迫する大規模地震・津波等への対策、予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策、強大化する台風・高潮等に対する防災対策を推進します。

- 防波堤の「粘り強い」構造への改良 : 清水港 外港防波堤 改良  
: 御前崎港 防波堤(東) 改良
- 船舶の避難水域の確保、地震津波対策 : 下田港 防波堤整備
- 港湾施設の老朽化対策 : 清水港 富士見地区 岸壁改良  
: 御前崎港 日の出地区 岸壁改良  
: 田子の浦港 女岩地区 岸壁改良
- 台風・高潮等に対する航路保全対策 : 田子の浦港 港口部ポケット整備

# ■ 令和3年度 事業費及び事業内容

(単位：百万円)

港名	事業費	事業内容
清水港	2,070 (340)	新興津地区 岸壁(延伸) ※令和3年度新規採択事業 外港防波堤(粘り強い化) ※5か年加速化対策 富士見地区 岸壁(改良) ※5か年加速化対策 日の出地区 岸壁(改良)
田子の浦港	260 (50)	航路泊地 ※5か年加速化対策
御前崎港	580 (290)	防波堤(東)(粘り強い化) ※5か年加速化対策 女岩地区 岸壁(改良) ※5か年加速化対策
下田港	354 (666)	防波堤 ※5か年加速化対策
合計	3,264 (1,346)	

( ) 書きは、令和2年度補正予算(外数)



## ■ 各港の事業内容

### 【清水港】



<清水港の事業箇所>

#### ②外港防波堤の改良

大規模地震・津波による防波堤の倒壊を防ぐための改良・補強工事を進めます。

#### ③日の出岸壁の改良

老朽化対策にあわせて、大型クルーズ船にも対応できるように、岸壁の改良工事を進めます。

#### ④富士見岸壁の改良

老朽化対策にあわせて、大型の穀物運搬船等にも対応できるように、岸壁の改良工事を進めます。

#### ①新興津岸壁の延伸

新興津岸壁は、コンテナや紙の原材料であるパルプの輸入拠点であり、静岡県の基本幹産業である自動車産業や紙産業を支えています。

近年のパルプ輸入量増加や、船舶の大型化に対応するため、本年度、新興津地区の岸壁を延伸する工事に着手します。

完成後には、大型パルプ運搬船の利用や岸壁の混雑緩和が見込まれ、物流効率化による背後産業の活性化が期待されます。



<新興津岸壁延伸事業の概要>

### 【田子の浦港】



<田子の浦港の事業箇所>

#### ①ポケットの整備

西からの沿岸流で運ばれる砂の航路内への流入・堆積を防止し、港の安全かつ安定的な利用を確保するため、港口部のポケット（くぼみ）整備を進めます。

## 【御前崎港】



①防波堤(東)の改良  
(地震・津波対策)

②西埠頭岸壁の改良  
(老朽化対策)

<御前崎港の事業箇所>

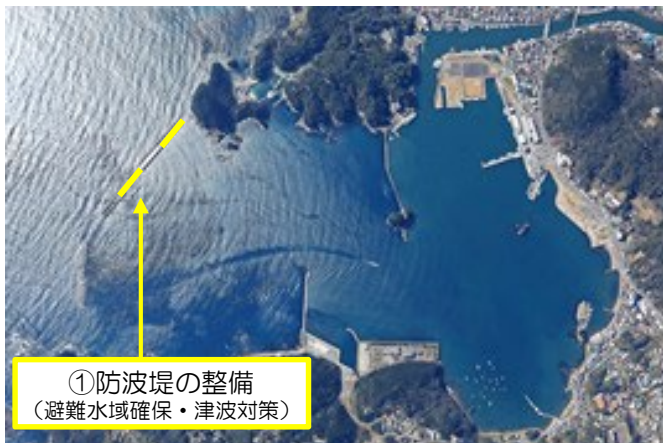
### ①防波堤(東)の改良

大規模地震・津波による防波堤の倒壊を防ぐための改良・補強工事を進めます。

### ②西埠頭岸壁の改良

大型自動車運搬船等が安全かつ安定的に利用できるよう、岸壁の老朽化対策工事を進めます。

## 【下田港】



①防波堤の整備  
(避難水域確保・津波対策)

<下田港の事業箇所>

### ①防波堤の整備

荒天時にも船舶が安全に避難できる静穏な水域を確保するとともに、東海地震などによる津波から市街地を防護するため、防波堤の整備を進めます。

### (※) 「粘り強い」構造

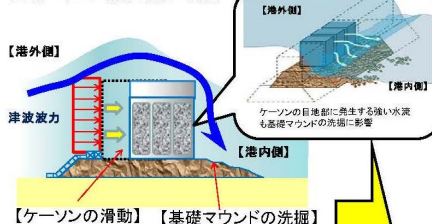
東日本大震災では、津波により防波堤が倒壊し、その後、長期にわたり港湾荷役に影響が生じました。

静岡県でも、大規模地震に伴う大きな津波が発生することが想定されています。

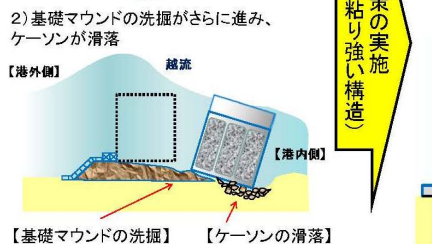
清水港湾事務所では、100年から150年周期で発生している東海地震など、比較的発生頻度の高い津波を超える大きさの津波が発生した場合でも、防波堤の効果が粘り強く発揮できるように、防波堤の改良を進めています。

#### 通常の防波堤 (津波による被災のメカニズム)

1) 津波外力によりケーソンが滑動し、越流により基礎マウンド(港内側)が洗掘

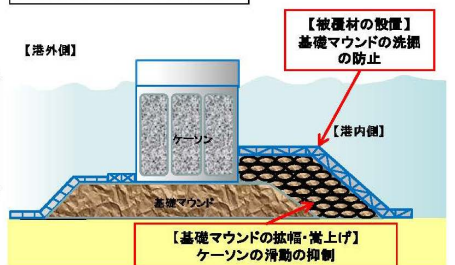


2) 基礎マウンドの洗掘が進み、ケーソンが滑落

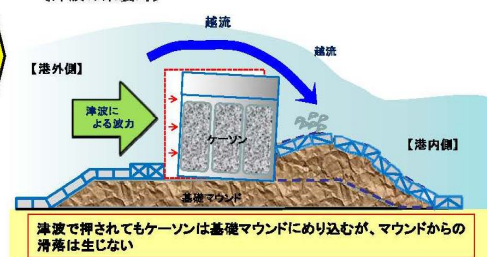


対策の実施  
(粘り強い構造)

#### 粘り強い構造の防波堤



【津波の来襲時】





## 国土交通省 清水港湾事務所

〒424-0922 静岡市清水区日の出町7番2号

TEL : 054 (352) 4146 (代表)

FAX : 054 (353) 3072

E-mail (代表) pa.cbr-shimizukouwan@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp/>



## 御前崎港事務所

〒437-1623 御前崎市港6170

TEL : 0548 (63) 4840

FAX : 0548 (63) 4826



## 田子の浦港事務所

〒417-0015 富士市鈴川1-2

田子の浦港湾合同庁舎 1階

TEL : 0545 (32) 1125

FAX : 0545 (32) 1127



## 下田港事務所

〒415-0023 下田市三丁目18番地25号

TEL : 0558 (23) 1208

FAX : 0558 (23) 4249

